



NV-700L

取扱説明書



HYTEC INTER Co., Ltd.

第 3.1 版

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社（ハイテクインター株式会社）の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI－A

※ 本製品を付属のACアダプタ以外と組み合わせ使用する場合、VCCIの適用除外となります。

改版履歴

第1版	2018年11月14日	新規作成
第2版	2020年03月26日	改版 ファームウェアバージョン B7.2j に対応
第2.1版	2020年04月15日	改版 規格・認証、PHONE、よくあるトラブルとその対応についての修正
第2.2版	2021年10月01日	改版 製品仕様の最大フレーム長を修正
第3版	2021年11月16日	改版 Max Rate Config を追記、目次など修正
第3.1版	2025年06月20日	改版 規格・認証について修正

ご使用上の注意事項

- 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品は、一般事務用、通常の産業等の一般的用途を想定した製品であり、ハイセイフティ用途*での設備や機器としての使用またはこれらに組込んでの使用は意図されておりません。
これらの設備や機器、システムなどに本製品を使用され、本製品の故障等により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
お客様が、本製品をハイセイフティ用途に使用される場合は、必要な安全性を確保する措置を施す等 十分な配慮をお願いします。
*: 極めて高度な信頼性や安全性が要求され、機器の故障、誤動作により、信頼性や安全性が確保されない場合、生命、身体や財産等に損害を及ぼす恐れがある用途
- 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品及び付属品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。
本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用となります。他の機器には接続しないでください。
また、付属品以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。
- 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、

通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

目次

1. 製品概要	7
2. 梱包物一覧	7
3. 製品外観	8
3.1. 上面 (LED パネル)	8
3.2. 背面	9
4. 設置手順	10
5. WEB GUI	11
5.1. メニューの選択	12
5.2. System	13
5.2.1. Configuration Backup	14
5.2.2. Configuration Restore	14
5.2.3. Update Software	15
5.2.4. Account Management	15
5.2.5. Log level	16
5.2.6. Logs	17
5.2.7. Service Control	18
5.2.8. Internet Time	19
5.2.9. Reboot	20
5.2.10. Restore Default	20
5.3. Status	21
5.3.1. Device Information	22
5.3.2. LAN Network	22
5.3.3. Ethernet	22
5.3.4. WAN Statistics	23
5.3.5. LAN Statistics	23
5.3.6. ARP	23
5.4. xDSL	24
5.4.1. DSL Status	25
5.4.2. DSL Config	26

5.4.3. DSL 推奨設定	27
5.4.4. Max Rate Config	30
5.5. LAN	30
5.5.1. IPv4 Configuration	32
5.5.2. IPv6 Configuration	33
5.5.3. IPv6 Static Route	33
5.5.4. Ethernet Mode	34
5.6. QoS(未サポート)	35
5.7. Application	35
5.7.1. Telnet Service	36
5.7.2. SSH Service	36
5.7.3. Printer Share(未サポート)	37
5.7.4. Multimedia Share	37
5.7.5. UPnP	38
5.7.6. Multicast IGMP	39
5.7.7. Multicast MLD	39
5.7.8. SNMP	40
5.8. USB	40
5.8.1. Storage Device Info	42
5.8.2. Samba Server	42
5.8.3. FTP Server	42
5.8.4. FTP Client	43
5.8.5. TFTP Server	44
5.9. Logout	45
6. 製品仕様	46
7. 距離特性データ	47
8. よくあるトラブルとその対応について	48
9. 製品保証	50

1. 製品概要

NV-700L は、既存のメタル線(電話線)を利用して、双方向最大 100Mbps での LAN 延長を実現可能な VDSL モデムです。

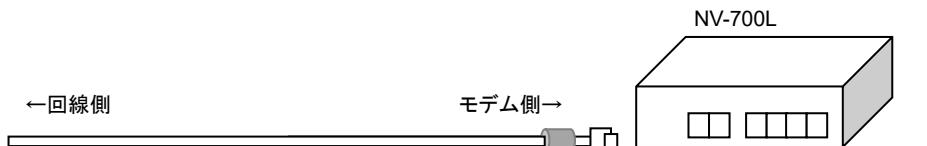
本体上面にはリンク状態を確認可能な LED を装備しており、設定によって Master(親機) /Slave(子機)を切り替えることができます。

2. 梱包物一覧

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数 量
本体	1 台
AC アダプタ	1 個
RJ-11 ケーブル	1 本
フェライトコア(DSL 用)	1 個

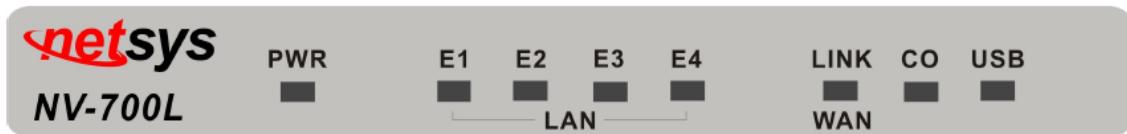
※付属のフェライトコアは DSL 用になります。LINE ポートに接続する電話線ケーブルに装着してご使用ください。



フェライトコアは、回線側ではなくモデム側に 1 ターン以上で装着してください。

3. 製品外観

3.1. 上面 (LED パネル)



表示	説明	
<u>PWR</u>	<u>点灯</u>	電源が入っています。
	<u>消灯</u>	電源が入っていません。
<u>LAN</u> (E1~E4)	<u>点灯</u>	Ethernet ポートがリンクアップしています。
	<u>点滅</u>	Ethernet ポートで通信を行っています。
	<u>消灯</u>	Ethernet ポートがリンクアップしていません。
<u>WAN</u> (LINK)	<u>点灯</u>	DSL ポートがリンクアップしています。
	<u>高速点滅</u>	1. 対向のモデムとネゴシエーションをしています。 2. DSL ポートで通信を行っています。
	<u>遅い点滅</u>	DSL ポートがリンクアップしていません。
<u>CO</u>	<u>点灯</u>	Master mode(親機)に設定されています。
	<u>消灯</u>	Slave mode(子機)に設定されています。
<u>USB</u>	<u>点灯</u>	USB デバイスが接続されています。
	<u>消灯</u>	USB デバイスを認識していません。

3.2. 背面

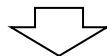


表示	説明
<u>Reset</u>	リセットボタンです。 ・5秒以内：再起動 ・5秒以上：初期化
<u>POWER</u>	電源用の端子です。付属のACアダプタを接続してください。
<u>LINE</u> ※	電話線(2wire)を使用して対向モデムと接続します。
<u>PHONE</u>	電話回線用のポートです。アナログ電話のみ対応しております。 ※ 一般公衆回線には接続しないでください。
<u>E1～E4</u>	LANポートです。
<u>USB</u>	USBデバイスを接続します。

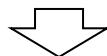
※ RJ-11ポートとターミナルブロックは同時に使用することは出来ません。

4. 設置手順

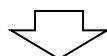
1. RJ-11 ケーブルを LINE ポートに接続する



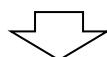
2. LAN ケーブル(RJ-45)を LAN ポートに接続する



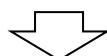
3. AC アダプタを POWER ポートに接続する



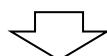
4. <http://192.168.16.249> に接続する



5. モデムを Slave(子機)に設定する



6. IP アドレスを任意の値に変更する



7. 対向のモデム(親機)にログインする



8. VDSL リンクの距離に応じた設定をする

※ 本製品の DSL 設定はデフォルトで親機(Master)に設定されています。

5. WEB GUI

WEB ブラウザを使用して、NV-700L の設定を行います。

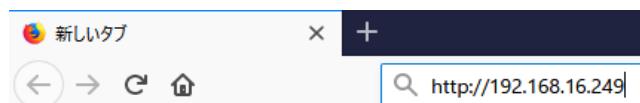
※ 推奨ブラウザは Chrome、Firefox です。本マニュアルでは Firefox を使用しています。

- ログイン初期設定

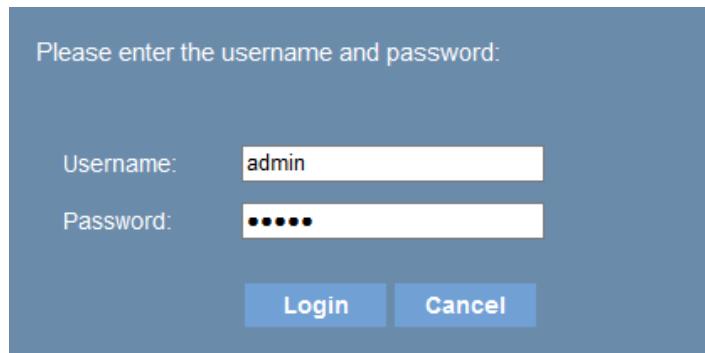
IP アドレス : 192.168.16.249
 ユーザ名 : admin
 パスワード : admin

- ログイン手順

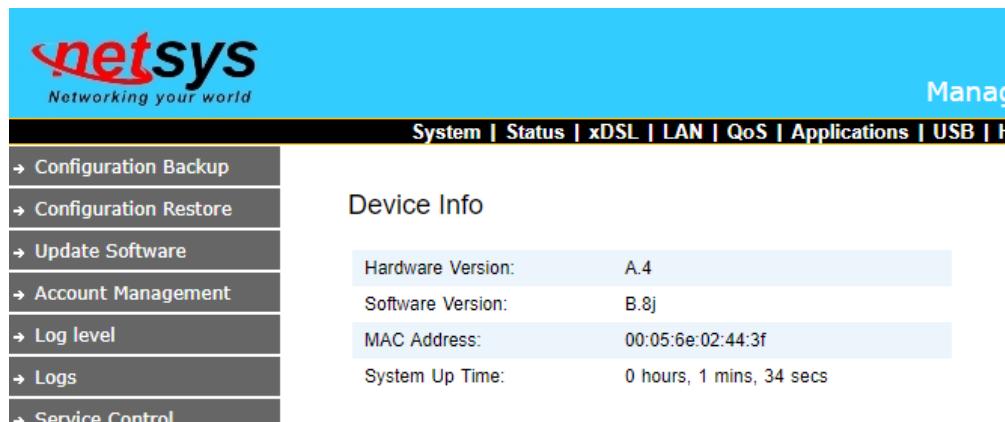
1. ブラウザのアドレスバーに”http://192.168.16.249”と入力して接続します。



2. ユーザ名とパスワードを入力して、”Login”をクリックします。



3. ログインに成功すると、下図の画面が表示されます。



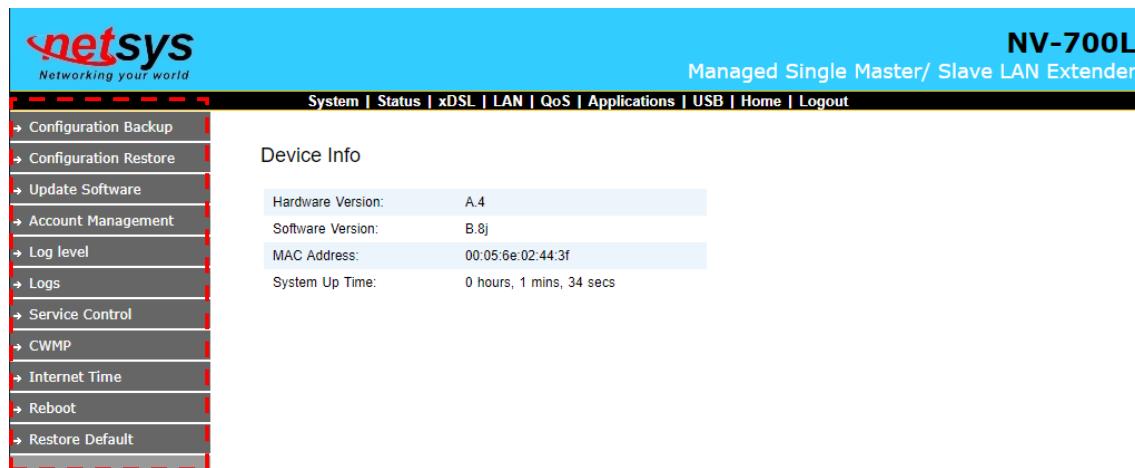
5.1. メニューの選択

画面上部に表示されているメニュー（System、Status、xDSL、LAN、QoS、Application、USB、Home、Logout）を選択することで、より詳細な設定画面を開くことが出来ます。



5.2. System

System をクリックすると、画面左側にシステム関連のサブメニューが表示されます。



The screenshot shows the NV-700L Managed Single Master/ Slave LAN Extender web interface. The top navigation bar includes the netsys logo, the model name 'NV-700L', and a 'Device Info' section. The left sidebar is highlighted with a red dashed box and lists the following sub-menu items:

- Configuration Backup
- Configuration Restore
- Update Software
- Account Management
- Log level
- Logs
- Service Control
- CWMP
- Internet Time
- Reboot
- Restore Default

それぞれのサブメニューの機能は以下の通りとなっています。

表示	説明
Configuration Backup	設定ファイルのバックアップを行います。
Configuration Restore	設定ファイルのリストアを行います。
Update Software	ソフトウェアの更新を行います。
Account Management	ログインパスワードの変更を行います。
Log level	システムログ関連の設定を行います。
Logs	システムログの確認を行います。
Service Control	アクセスコントロールの設定を行います。
CWMP	本機能はサポートしていません。
Internet Time	NTP の設定を行います。
Reboot	機器の再起動を行います。
Restore Default	機器の初期化を行います。

5.2.1. Configuration Backup

このメニューでは、設定のバックアップを行います。

Backup Settings ボタンをクリックすることで、現在のモデムの設定をダウンロードします。

5.2.2. Configuration Restore

このメニューでは、設定のリストアを行います。

Browse…ボタンから設定ファイルを選択して、Update Setting ボタンをクリックすることで設定のリストアを行います。

5.2.3. Update Software

このメニューでは、ソフトウェアの更新を行います。

Browse…ボタンからソフトウェアファイルを選択して、Update Software ボタンをクリックすることでソフトウェアの更新を行います。

Update Software

Step 1: Obtain an updated software image file from your ISP.
 Step 2: Enter the path to the image file location in the box below or click the 'Browse' button to locate the image file.
 Step 3: Click the 'Update Software' button once to upload the new image file.

Note: The update process takes about 2 minutes to complete, and your Broadband Router will reboot.

Software File Name: File not found

※ ソフトウェアの更新にはおよそ 12 分間かかります。更新が終わるとモデムは再起動します。

5.2.4. Account Management

このメニューでは、ログインパスワードの設定を行います。

Account Management - Passwords

Use the fields below to enter up to 15 characters and click "Apply" to change or create passwords.

Note: Password cannot contain a space.

Username:

Old Password:

New Password:

Confirm Password:

項目	説明
Username	admin または user から選択します。
Old Password	現在のパスワードを入力します。 初期値: admin(admin)、user(user)
New Password	新しいパスワードを入力します。
Confirm Password	確認のため、もう一度新しいパスワードを入力します。

5.2.5. Log level

このメニューでは、システムログ関連の設定を行います。

The screenshot shows the 'Account Management - Log Level' configuration page. The left sidebar has a 'Log level' option under 'System'. The main area has the following fields:

- Enable Log:
- Log Level:
- TFTP Server:
- Upload Log File:
- Enable Log Server:
- Remote Log Server:
- Port:

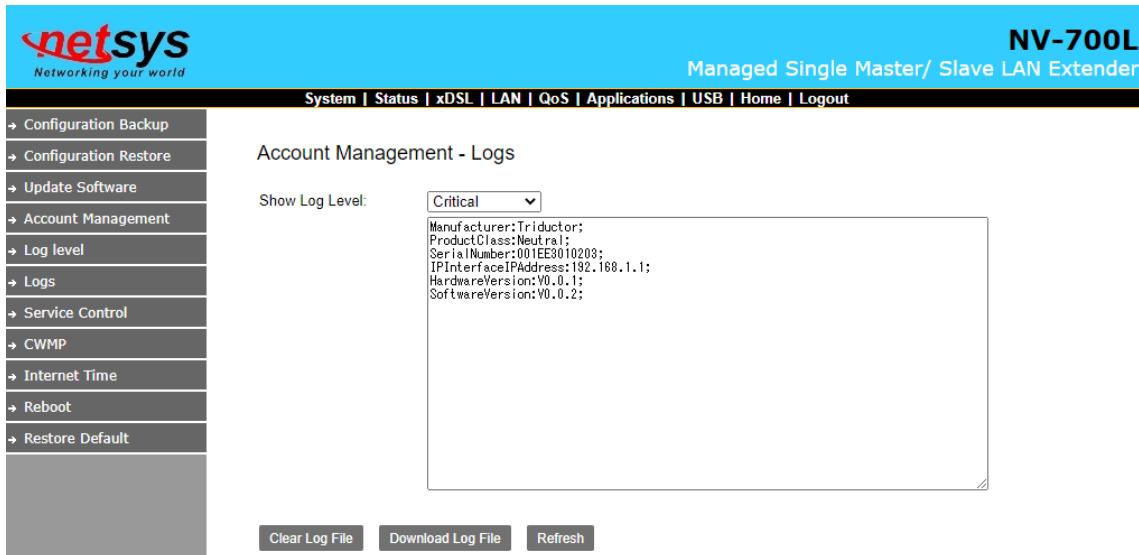
Buttons at the bottom:

項目	説明
Enable Log	システムログの有効/無効を設定します。
Log Level	記録するログのレベルを指定します。
TFTP Server	ログをアップロードする TFTP サーバのアドレスを入力します。
Enable Log Server	Syslog サーバへのログ転送の有効/無効を設定します。 ※ Syslog サーバへのログ転送を有効にすると、内部のログ機能は無効となります。
Remote Log Server	シリログサーバのアドレスを入力します。
Port	シリログ転送で使用するポート番号を入力します。

5.2.6. Logs

このメニューでは、システムログの確認を行います。

Show Log Level から、表示するログのレベルを変更できます。



Account Management - Logs

Show Log Level: Critical

```
Manufacturer:Triductor;
ProductClass:Neutral;
SerialNumber:001EE8010203;
IPInterfaceIPAddress:192.168.1.1;
HardwareVersion:V0.0.1;
SoftwareVersion:V0.0.2;
```

Clear Log File Download Log File Refresh

※ Serial Number、HardwareVersion、SoftwareVersion の表示はサポートしていません。このメニューで表示される値は本来の値ではありません。

5.2.7. Service Control

このメニューでは、アクセスコントロールの設定を行います。

ACL Enable にチェックをいれて、Apply ボタンをクリックするとアクセスコントロールが有効になります。

Service Type	Access Direction	Protocol	IP Range	Status	Action	Method
HTTP	LAN	IPv4	Any	Enable	ACCEPT	
TELNET	LAN	IPv4	Any	Enable	ACCEPT	
SSH	LAN	IPv4	Any	Enable	ACCEPT	
TFTP	LAN	IPv4	Any	Enable	ACCEPT	
ICMP	LAN	IPv4	Any	Enable	ACCEPT	
SNMP	LAN	IPv4	Any	Enable	ACCEPT	

Add ボタン、もしくは ボタンをクリックすると下図の画面が開きます。

Access Control -- IP Address Configuration

Protocol:	<input type="button" value="HTTP ▾"/>
Port	<input type="text" value="80"/>
Access Control	<input type="button" value="LAN ▾"/>
IP Protocol Type:	<input type="button" value="IPv4 ▾"/>
Enable:	<input type="checkbox"/>
Source IP:	<input type="text"/> - <input type="text"/>
Action	<input type="button" value="ACCEPT ▾"/>

項目	説明
Protocol	ACL を設定するプロトコルを選択します。
Port	ポート番号を入力します。
Access Control	LAN 以外選択できません。
IP Protocol Type	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6 から選択します。
Enable	この ACL の有効/無効を設定します。
Source IP	送信元 IP アドレスの範囲を設定します。
Action	ACCEPT(許可)、DROP(破棄)から選択します。

5.2.8. Internet Time

このメニューでは、NTP の設定を行います。

Time Settings

Current Time: 1970-01-01T00:30:51 GMT +08:00

Time Service Enable:

Synchronization Status: Unsyncrhonized

Time Server 1: time1.google.com

Time Server 2: 216.239.35.12

Time Server 3:

Time Server 4:

Time Server 5:

Update Interval: 86400 (Seconds)

Retry Interval: 60 (Seconds)

Time Zone: (GMT+08:00) Beijing, Hong Kong

Daylight-Saving:

Start Time: 1970 04 01 02 00 00

End Time: 1970 09 01 02 00 00

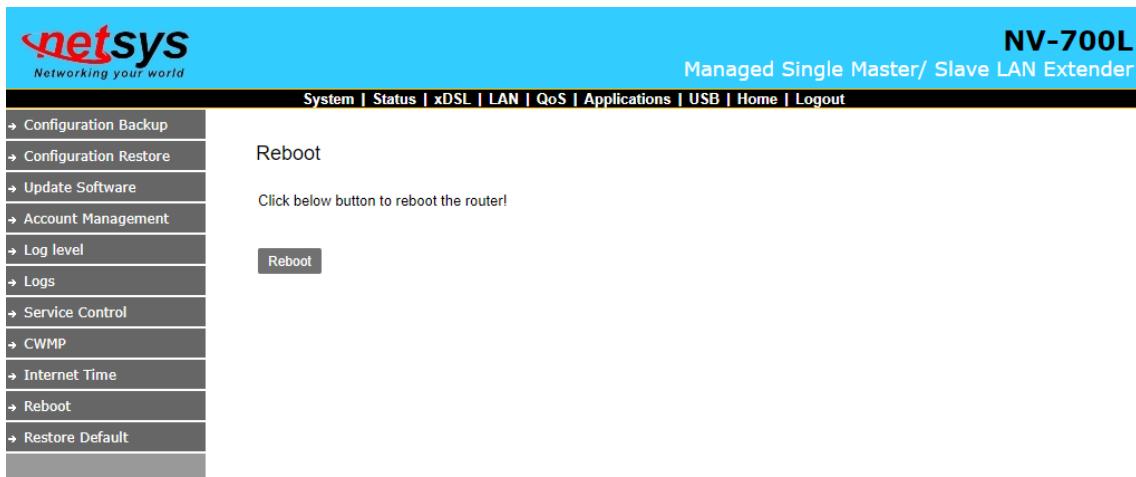
Apply Refresh

項目	説明
Current Time	現在の時刻を表示します。
Time Service Enable	NTP での時刻同期の有効/無効を設定します。
Synchronization Status	時刻同期のステータスを表示します。
Time Server	時刻同期を行う NTP サーバのアドレス・ドメイン名を入力します。
Update Interval	時刻同期の間隔を設定します。
Retry Interval	時刻同期が失敗した場合のリトライまでのインターバルを設定します。
Time Zone	タイムゾーンを設定します。
Daylight Saving	この機能は使用しません。

5.2.9. Reboot

このメニューでは、モデムの再起動を行います。

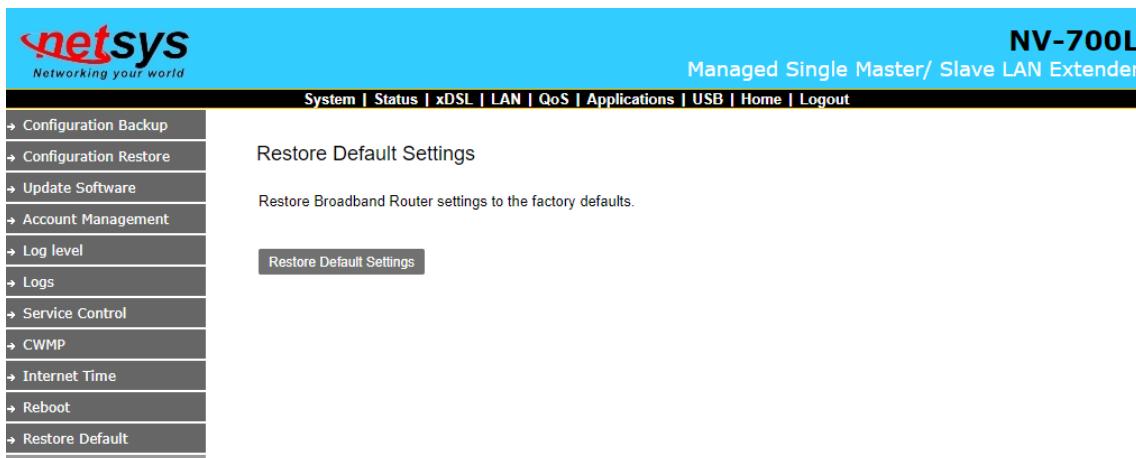
Reboot ボタンをクリックすると、モデムの再起動を行います。



5.2.10. Restore Default

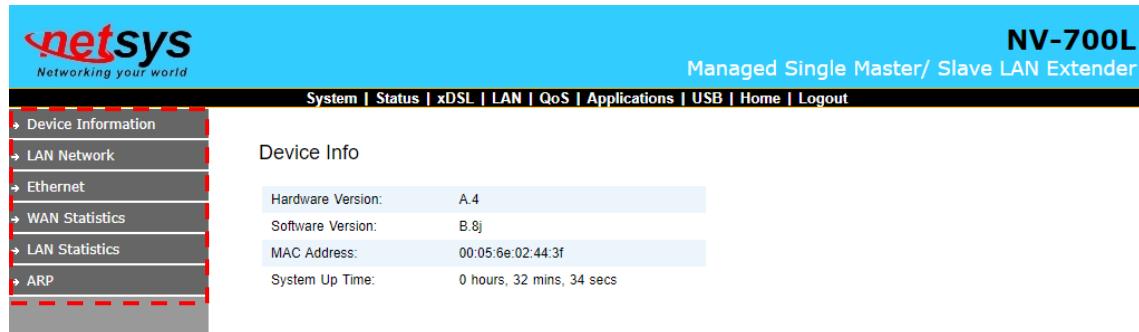
このメニューでは、モデムの初期化を行います。

Restore Default Settings ボタンをクリックすると、モデムの再起動を行います。



5.3. Status

Status をクリックすると、画面左側にステータス関連のサブメニューが表示されます。



それぞれのサブメニューの機能は以下の通りとなっています。

表示	説明
Device Information	機器情報を表示します。
LAN Network	LAN のステータスを表示します。
Ethernet	Ethernet ポートのリンクステータスを表示します。
WAN Statistics	DSL ポートの統計情報を表示します。
LAN Statistics	Ethernet ポートの統計情報を表示します。
ARP	ARP テーブルを表示します。

5.3.1. Device Information

このメニューでは、モデムの情報を表示します。

Device Info

Hardware Version:	A.4
Software Version:	B.8j
MAC Address:	00:05:6e:02:44:3f
System Up Time:	2 hours, 53 mins, 5 secs

5.3.2. LAN Network

このメニューでは、LAN のステータスを表示します。

LAN Host

IP Address:	192.168.16.249
-------------	----------------

IPV6 LAN Host

IPv6 Address:	fe80::1
---------------	---------

5.3.3. Ethernet

このメニューでは、Ethernet ポートのリンクステータスを表示します。

LAN - Ethernet

Interface	Status	Speed	Duplex
LAN1	Down	-	-
LAN2	Up	100Mb/s	Full Duplex
LAN3	Up	100Mb/s	Full Duplex
LAN4	Down	-	-

5.3.4. WAN Statistics

このメニューでは、DSL ポートの統計情報を表示します。

Interface	Received				Transmitted			
	Bytes	Packets	Error	Discard	Bytes	Packets	Error	Discard
E_Bridge	6988496	68885	0	0	16081823	158004	0	0

5.3.5. LAN Statistics

このメニューでは、Ethernet ポートの統計情報を表示します。

Port	Transmitted				Received			
	Bytes	Packets	Error	Discard	Bytes	Packets	Error	Discard
LAN1	0	0	0	0	0	0	0	0
LAN2	13790169	132878	0	0	9352487	80157	0	1
LAN3	1800816	8498	0	0	813045	7526	0	2
LAN4	0	0	0	0	0	0	0	0

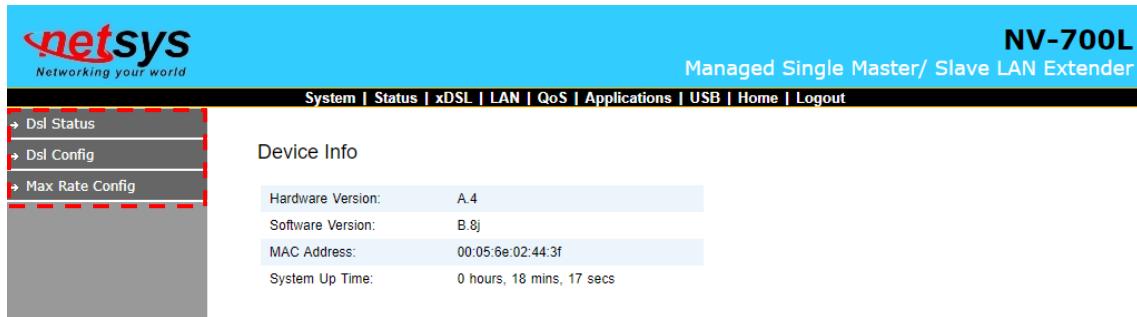
5.3.6. ARP

このメニューでは、ARP テーブルを表示します。

IP Address	Flags	HW Address	Device
192.168.16.123	Complete	54:e1:ad:9fe1:f9	br0

5.4. xDSL

xDSL をクリックすると、画面左側に DSL 関連のサブメニューが表示されます。



それぞれのサブメニューの機能は以下の通りとなっています。

表示	説明
Dsl Status	DSL のステータスを表示します。
Dsl Config	DSL の設定を行います。
Max Rate Config	DSL の最大リンクアップ速度を設定します。

5.4.1. DSL Status

このメニューでは、DSL のリンクステータスを表示します。

System | Status | xDSL | LAN | QoS | Applications | USB | Home | Logout

Managed Single Master/ Slave LAN Extender

VDSL Status

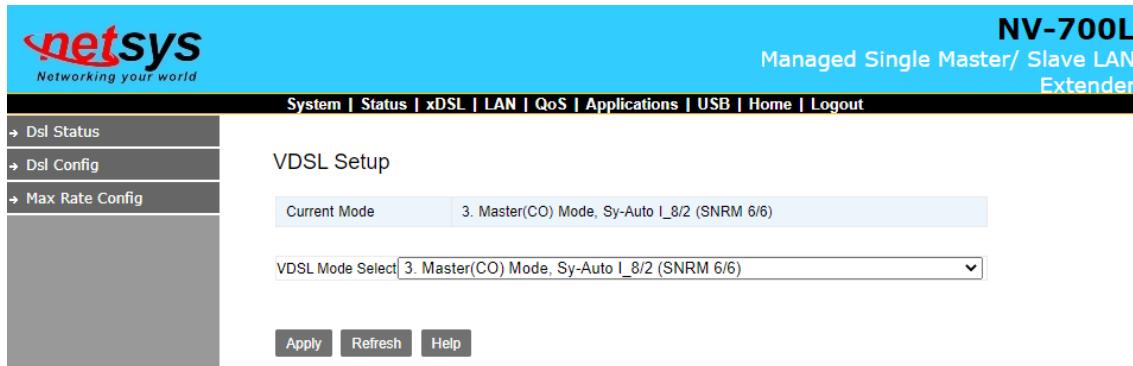
VDSL Mode	SLAVE(CPE)
Link Status	SHOWTIME,SYNC
Profile	30a
Data Rate Downstream (kb/s)	102361
Data Rate Upstream (kb/s)	102361
SNRM Downstream (0.1db)	261
SNRM Upstream (0.1db)	256
Link Time (second)	11946

Refresh

項目	説明
VDSL Mode	MASTER(親機)または SLAVE(子機)を表示します。
Link Status	リンク状態を表示します。
Profile	使用中のプロファイルを表示します。
Data Rate Downstream(kb/s)	下り方向(Master→Slave)の通信速度を表示します。
Data Rate Upstream(kb/s)	上り方向(Slave→Master)の通信速度を表示します。
SNRM Downstream (0.1db)	下り方向(Master→Slave)のノイズマージンを表示します。
SNRM Upstream (0.1db)	上り方向(Slave→Master)のノイズマージンを表示します。
Link Time (second)	リンクしてからの経過時間を表示します。

5.4.2. DSL Config

このメニューでは、DSL の設定を行います。



#	モード	説明
1	Sy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)	Symmetric Auto, enable G. INP, enable re-transmition, SNRM=8
2	NSy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)	Non symmetric Auto, enable G. INP, Enable re-transmition, SNRM=8
3	Sy-Auto I_8/2 (SNRM 6/6)	Symmetric Auto, Max. Interleave=8, Min.Inp=2, SNRM=6 ※ 初期設定では、この設定になっています。
4	NSy-Auto I_8/2 (SNRM 6/6)	Nonsymmetric Auto, Max. Interleave=8, Min.Inp=2, SNRM=6
5	Sy-Auto G.INP_17/2/41 (SNRM 12/12)	Symmetric Auto, enable G.INP, enable re-transmition, SNRM=12
6	NSy-Auto G.INP_17/2/41 (SNRM 12/12)	Non symmetric Auto, enable G.INP, enable re-transmition, SNRM=12
7	y-30a-D2.2M G.INP_17/2/41 (Rate 20/20) (SNRM 24/24)	Symmetric 30a, disable 0~2.2MHz, enable G.INP, Enable re-transmition, Max.Line rate=20Mbps, SNRM=24
8	nnex-A-17a-eu32_I-8/2 (SNRM 6/6)	17A Annex A Eu32, Max. Interleave=8, Min. Inp=2, SNRM=6
9	Slave Mode	子機モードに設定します。

※ ノイズの影響が大きい場所でお使いになる場合は、SNRM の値が高いモードを使用することで、通信が安定することがあります。

5.4.3. DSL 推奨設定

シチュエーションに応じた推奨設定は以下の通りです。

■ 上り下りの速度対称での推奨設定

⇒設定 3. Sy-Auto I_8/2(SNRM 6/6)

VDSL Setup

Current Mode	3. Master(CO) Mode, Sy-Auto I_8/2 (SNRM 6/6)
VDSL Mode Select	3. Master(CO) Mode, Sy-Auto I_8/2 (SNRM 6/6)
<input type="button" value="Apply"/> <input type="button" value="Refresh"/> <input type="button" value="Help"/>	

■ 下り速度優先の場合の推奨設定

⇒設定 4. NSy-Auto I_8/2(SNRM 6/6)

VDSL Setup

Current Mode	4. Master(CO) Mode, NSy-Auto I_8/2 (SNRM 6/6)
VDSL Mode Select	4. Master(CO) Mode, NSy-Auto I_8/2 (SNRM 6/6)
<input type="button" value="Apply"/> <input type="button" value="Refresh"/> <input type="button" value="Help"/>	

■ ノイズが多い環境で、速度対称で使用する場合の推奨設定

⇒設定 1. Sy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)

VDSL Setup

Current Mode	1. Master(CO) Mode, Sy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)
VDSL Mode Select	1. Master(CO) Mode, Sy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)
<input type="button" value="Apply"/> <input type="button" value="Refresh"/> <input type="button" value="Help"/>	

- ノイズが多い環境で、下り速度優先で使用する場合の推奨設定
⇒設定 2. NSy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)

VDSL Setup

Current Mode
2. Master(CO) Mode, NSy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)

VDSL Mode Select
2. Master(CO) Mode, NSy-Auto I_8/2 (SNRM 8/8)
▼

Apply
Refresh
Help

■ 各設定の速度比較表

距離	設定 1	設定 2	設定 3	設定 4	設定 5	設定 6	設定 7	設定 8
0	98.7/98. 7	98.7/98. 7	98.7/98. 7	98.7/98. 7	98.7/98. 7	98.3/98. 7	19.8/19. 8	49.3/98. 7
300	98.7/98. 7	75.1/98. 7	98.7/98. 7	80.2/98. 7	98.7/98. 7	63.2/98. 7	19.8/19. 8	48.3/98. 7
600	55.1/45. 1	29.5/77. 9	59.5/56. 5	31.4/85. 6	47.1/32. 8	23.5/60. 1	16.7/10. 3	34.4/62. 6
900	22.1/22. 7	10.3/35. 9	26.4/24. 2	11.1/39. 2	16.2/20. 8	8.9/31.7	0.72/16. 2	15.4/37. 5
1200	9.7/15.6	5.4/20.2	10.4/17. 2	6.3/23.0	8.0/13.1	2.8/18.0	—	5.6/24.5
1500	7.8/7.4	0.91/12. 5	6.8/8.8	1.0/14.1	4.6/5.8	—	—	0.70/16. 2
1800	3.1/3.4	1.1/6.9	3.6/3.8	1.0/8.1	1.6/3.1	—	—	0.14/9.6
2100	1.5/3.1	1.5/4.2	1.8/3.6	0.85/4.8	0.71/2.0	—	—	0.10/6.4
2400	1.3/2.3	1.2/2.7	1.4/2.7	0.57/3.2	0.57/3.2	—	—	—
2700	0.12/1.2	0.34/1.3	1.0/1.8	0.41/1.7	—	—	—	—
3000	—	0.19/0.6 9	0.36/1.2	0.42/0.9 5	—	—	—	—

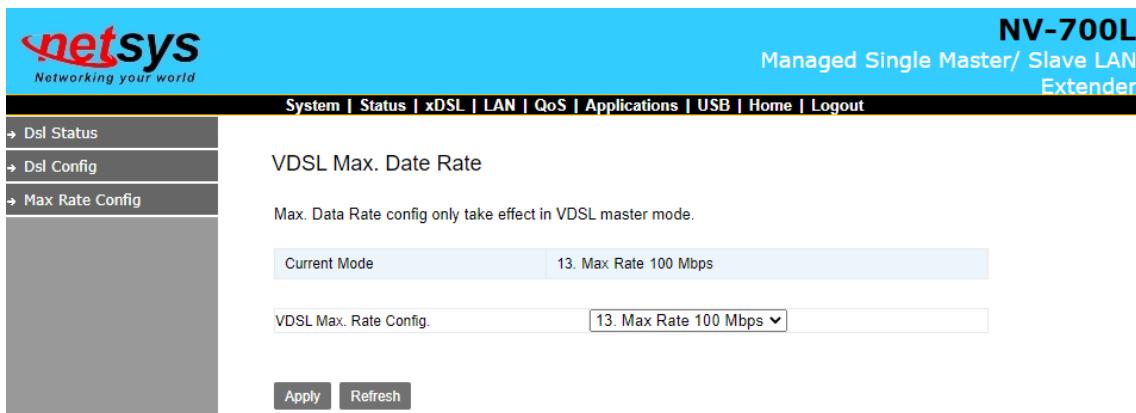
※ 速度は UP/DOWN で表記、単位は Mbps

※ 表の値は参考値のため、実環境での性能を保証するものではありません。

5.4.4. Max Rate Config

このメニューでは、DSL の最大リンクアップ速度を設定します。

※この設定は、VDSL 設定が Master(CO)設定の機器でのみ有効になります。

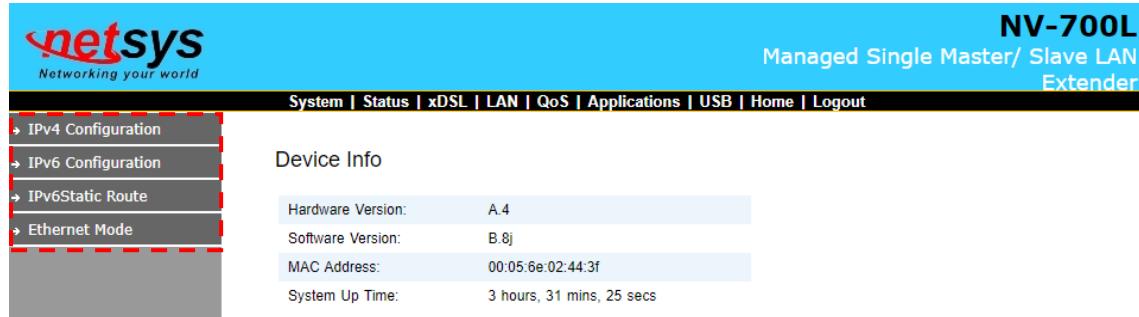


#	モード	説明
1	Max Rate 512 kbps	
2	Max Rate 1 Mbps	
3	Max Rate 5 Mbps	
4	Max Rate 10 Mbps	
5	Max Rate 20 Mbps	
6	Max Rate 30 Mbps	
7	Max Rate 40 Mbps	指定した設定の値が最大リンクアップ速度になります。
8	Max Rate 50 Mbps	※初期設定では、13. Max Rate 100Mbps になっています。
9	Max Rate 60 Mbps	
10	Max Rate 70 Mbps	
11	Max Rate 80 Mbps	
12	Max Rate 90 Mbps	
13	Max Rate 100 Mbps	
14	Max Rate 160 Mbps	

※この設定は Software Version: B.8j 以降で設定可能です。

5.5. LAN

LAN をクリックすると、画面左側に LAN 関連のサブメニューが表示されます。



それぞれのサブメニューの機能は以下の通りとなっています。

表示	説明
IPv4 Configuration	IPv4 アドレスの設定を行います。
IPv6 Configuration	IPv6 アドレスの設定を行います。
IPv6 Static route	IPv6 のスタティックルートを設定します。
Ethernet Mode	Ethernet ポートの設定を行います。

5.5.1. IPv4 Configuration

このメニューでは、IPv4 アドレスの設定を行います。

IPv4 Configuration

IP Address: 192.168.16.249

Subnet Mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.16.1

Primary DNS Server: 8.8.8.8

Secondary DNS Server:

Domain Name: localhost

Apply Refresh

項目	説明
IP Address	IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	サブネットマスクを設定します。
Gateway	デフォルトゲートウェイを設定します。
Primary DNS Server	DNS サーバを設定します。
Secondary DNS Server	
Domain Name	ドメイン名を設定します。

5.5.2. IPv6 Configuration

このメニューでは、IPv6 アドレスの設定を行います。

IPv6 Configuration

IP Address: fe80::1

Prefix Mode: Static Derived From PD

Prefix:

Primary DNS:

Apply Refresh

5.5.3. IPv6 Static Route

このメニューでは、IPv6 のスタティックルーティングの設定を行います。

Static Route

Number	Status	Destination Address	Mask	Gateway	Metrics	Type	Error Message	Action
No Rule Found!								

Add

Static Route Setting

Connection Name:

Enable:

Destination Address:

Subnet Prefix Length:

Gateway:

Metrics:

Back Apply Refresh

5.5.4. Ethernet Mode

このメニューでは、Ethernet ポートの設定を行います。

The screenshot shows the 'Ethernet Mode Configuration' page of the netsys web interface. The page title is 'LAN - Ethernet Mode Configuration'. It lists four ports (LAN1 to LAN4) with their current status, speed, and duplex settings. The 'Speed' and 'Duplex' dropdowns are both set to 'Auto' for all ports. There are 'Apply' and 'Refresh' buttons at the bottom.

Port	Status	Speed	Duplex
LAN1	Down	Auto	Auto
LAN2	Up	Auto	Auto
LAN3	Up	Auto	Auto
LAN4	Down	Auto	Auto

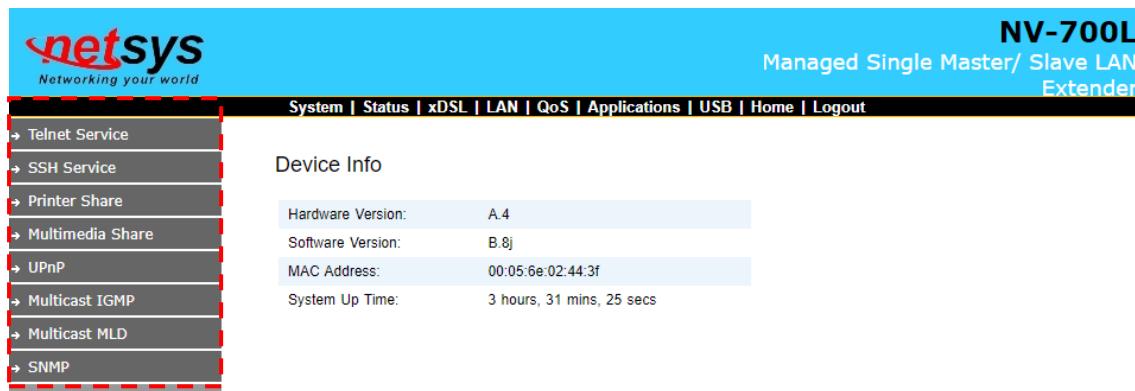
項目	説明
Port	ポート番号を表示します。
Status	現在のポートのステータスを表示します。
Speed	ポートの速度を設定します。
Duplex	ポートのデュプレックスを設定します。

5.6. QoS(未サポート)

本機能はサポートしていません。

5.7. Application

Application をクリックすると、画面左側にアプリケーション関連のサブメニューが表示されます。



それぞれのサブメニューの機能は以下の通りとなっています。

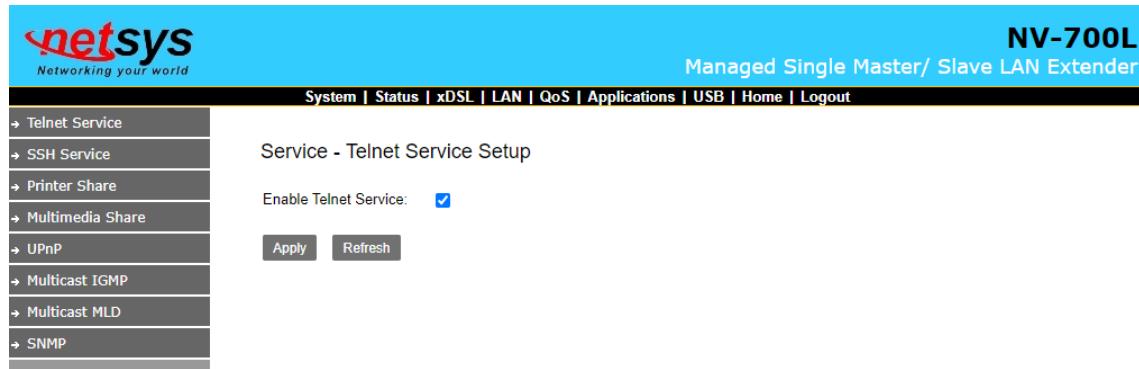
表示	説明
Telnet Service	Telnet 関連の設定を行います。
SSH Service	SSH 関連の設定を行います。
Printer Share	本機能はサポートしていません。
Multimedia Share	デジタルメディアサーバの設定を行います。
Dynamic DNS	DDNS の設定を行います。
UPnP	UPnP の設定を行います。
Multicast IGMP	IGMP の設定を行います。
Multicast MLD	MLD の設定を行います。
SNMP	SNMP の設定を行います。

5.7.1. Telnet Service

このメニューでは、Telnet の設定を行います。

Enable Telnet Service のチェックを入れると、Telnet 機能が有効になります。

なお、Telnet によるモデムの設定変更はサポートしていません。



5.7.2. SSH Service

このメニューでは、SSH の設定を行います。

Enable SSH Service のチェックを入れると、SSH 機能が有効になります。

なお、Telnet によるモデムの設定変更はサポートしていません。

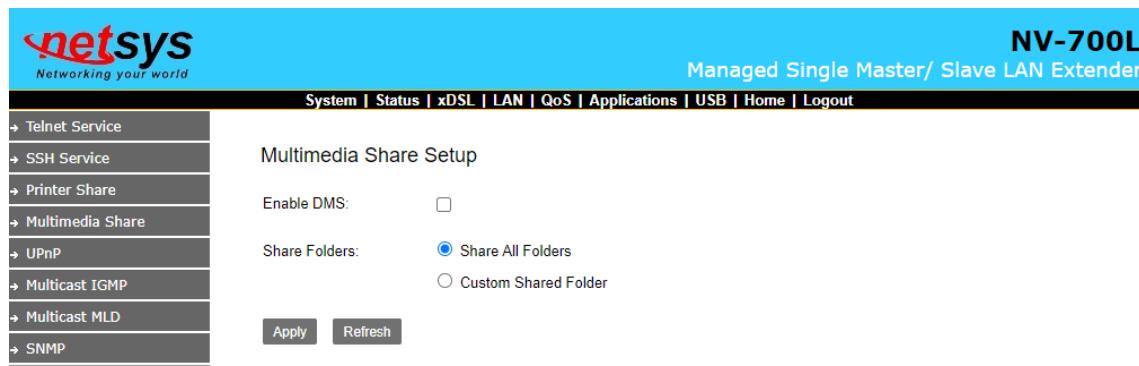


5.7.3. Printer Share (未サポート)

本機能はサポートしていません。

5.7.4. Multimedia Share

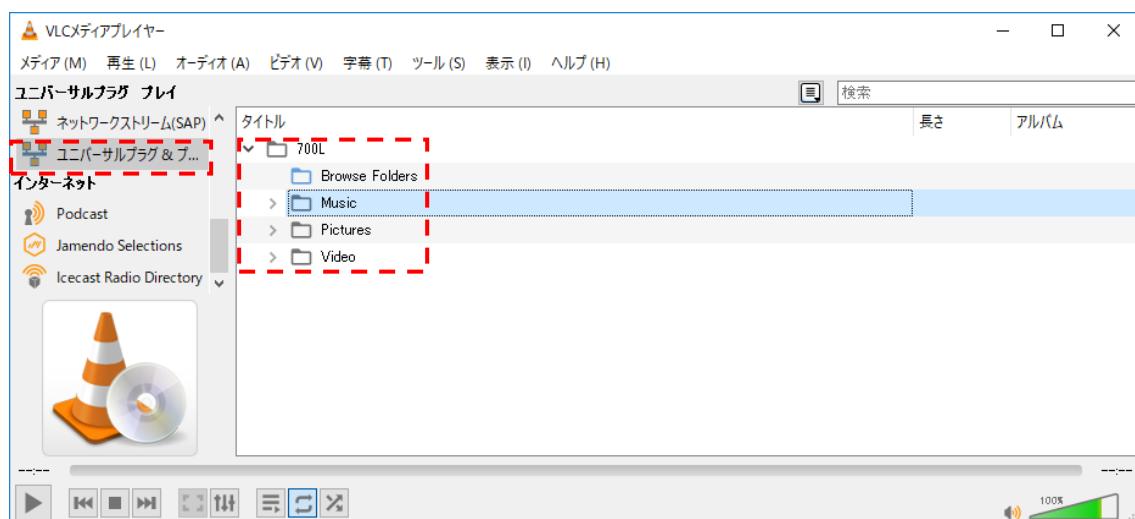
このメニューでは、デジタルメディアサーバの設定を行います。



項目	説明
Enable DMS	デジタルメディアサーバの有効/無効を設定します。
Share Folders	共有するフォルダを選択します。

DMS を有効にした場合、NV-700L に接続した USB メモリ内のメディアを同じネットワーク内のクライアントに共有することができます。

同じネットワークに接続した PC 上で VLC メディアプレイヤーを起動し、"ユニバーサルプラグ & プレイ"を開いて、700L というフォルダをクリックすることで、USB メモリ内の音楽/写真/動画ファイルを閲覧することができます。



5.7.5. UPnP

このメニューでは、UPnP の設定を行います。

The screenshot shows the NV-700L Managed Single Master/ Slave LAN Extender web interface. The left sidebar has a 'UPnP' section. The main content area is titled 'UPnP' and contains a 'UPnP' configuration section with an 'Enable UPnP IGD' checkbox (unchecked) and 'Apply' and 'Refresh' buttons. Below this is a 'Blacklist' section with an 'Enable' checkbox (checked) and an 'IP Address' input field. A 'No Rule Found!' message is displayed. At the bottom is a table with columns 'Enable', 'Number', 'IP Address', and 'Action'.

Enable	Number	IP Address	Action
No Rule Found!			

UPnP

項目	説明
Enable UPnP IGD	UPnP 機能の有効/無効を設定します。

Blacklist

項目	説明
Enable	ブラックリスト機能の有効/無効を設定します。
IP Address	ブラックリストに載せる IP アドレスを入力します。 ブラックリストに載った IP アドレスのノードからは、このモデムは発見されません。 また、そのノードからのモデム宛ての通信は破棄されます。

5.7.6. Multicast IGMP

このメニューでは、IGMP Snooping の設定を行います。

IGMP Settings

Enter IGMP protocol configuration fields if you want modify default values shown below.
NOTE:Query Interval is advised to no longer than 125s.

Enable IGMP Snooping:

Apply Refresh

項目	説明
Enable IGMP Snooping	IGMP Snooping 機能の有効/無効を設定します。

注意事項

1. IGMP Snooping は DSL 間を経由するマルチキャストパケットにのみ有効となり、DSL 間を経由せずにモデムの LAN ポート間に流れるマルチキャストパケットは常時フラッディングされます。
2. IGMP Querier 機能には対応しておりません。
3. IGMP テーブルの確認には対応しておりませんが、IGMP テーブルはおよそ 125 秒の間保持されます。

5.7.7. Multicast MLD

本機能はサポートしていません。

5.7.8. SNMP

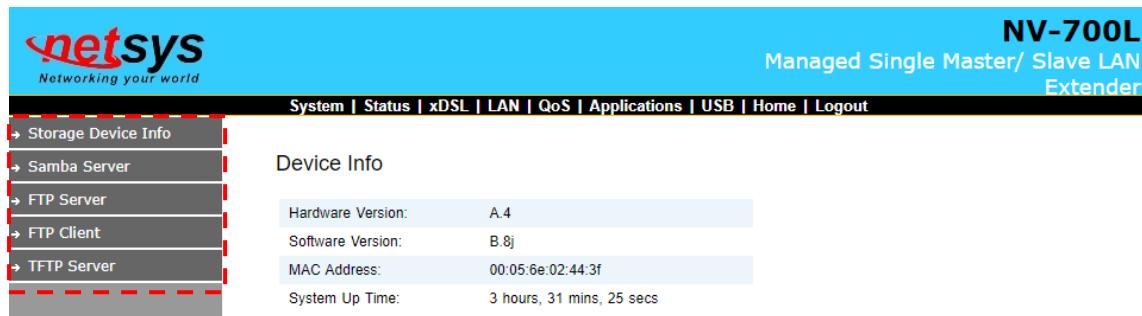
このメニューでは、SNMP の設定を行います。

項目	説明
Enable SNMP	SNMP 機能の有効/無効を設定します。
System Contact	本機の管理者の連絡先を入力します。
System Name	本機のシステム名を入力します。
System Location	本機の設置場所を入力します。
Public Community	読み取り専用のコミュニティ名を設定します。
Private Community	読み書き可能なコミュニティ名を設定します。
Trap Enable※	SNMP Trap の有効/無効を設定します。
Trap Version	SNMP Trap のバージョンを設定します。
Trap Address	SNMP Trap の宛先 IP アドレスを設定します。

※ 対応している SNMP Trap は"Cold Start"のみです。

5.8. USB

USB をクリックすると、画面左側に USB 関連のサブメニューが表示されます。



それぞれのサブメニューの機能は以下の通りとなっています。

表示	説明
Storage Device Info	USB メモリの情報を表示します。
Samba Server	本機能はサポートしていません。
FTP Server	FTP サーバの設定を行います。
FTP Client	FTP クライアントの設定を行います。
TFTP Server	TFTP サーバの設定を行います。

5.8.1. Storage Device Info

このメニューでは、USB メモリの情報を表示します。

Number	Provider	Product Type	Capacity(MB)
1	Sony	Storage Media	7797

5.8.2. Samba Server

本機能はサポートしていません。

5.8.3. FTP Server

このメニューでは、FTP サーバの設定を行います。

項目	説明
Enable FTP Service	FTP サーバの有効/無効を設定します。
FTP Directory	共有するフォルダを選択します。

5.8.4. FTP Client

このメニューでは、FTP クライアントの設定を行います。

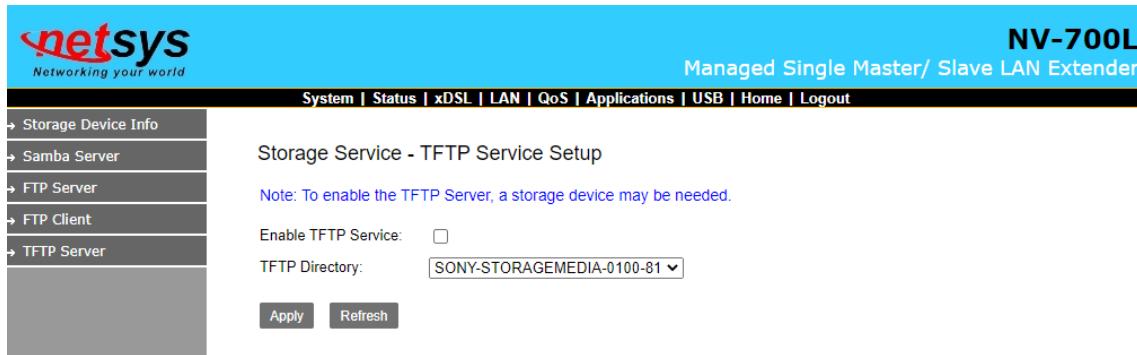
The screenshot shows the NV-700L web interface with the following details:

- Header:** netsys Networking your world, NV-700L Managed Single Master/ Slave LAN Extender, System | Status | xDSL | LAN | QoS | Applications | USB | Home | Logout
- Left Sidebar:** Storage Device Info, Samba Server, FTP Server, **FTP Client** (selected), TFTP Server
- Main Content:**
 - Storage Service - FTP Client Settings:**
 - User Name:
 - Password: (displayed as dots)
 - Download URL: (value: ftp://)
 - Port: (value: 21)
 - Device: (value: SONY-STORAGEMEDIA-0100-81)
 - Save Path: (value: xdown)
 - Buttons:** Download, Refresh
 - Table:** The latest 10 download records (empty)

項目	説明
User Name	FTP サーバのログインユーザ名を入力します。
Password	FTP サーバのログインパスワードを入力します。
Download URL	ダウンロード URL を入力します。
Port	FTP で使用するポートを入力します。
Device	ダウンロードしたファイルの保存先を設定します。
Save Path	
Download	指定したファイルをダウンロードします。

5.8.5. TFTP Server

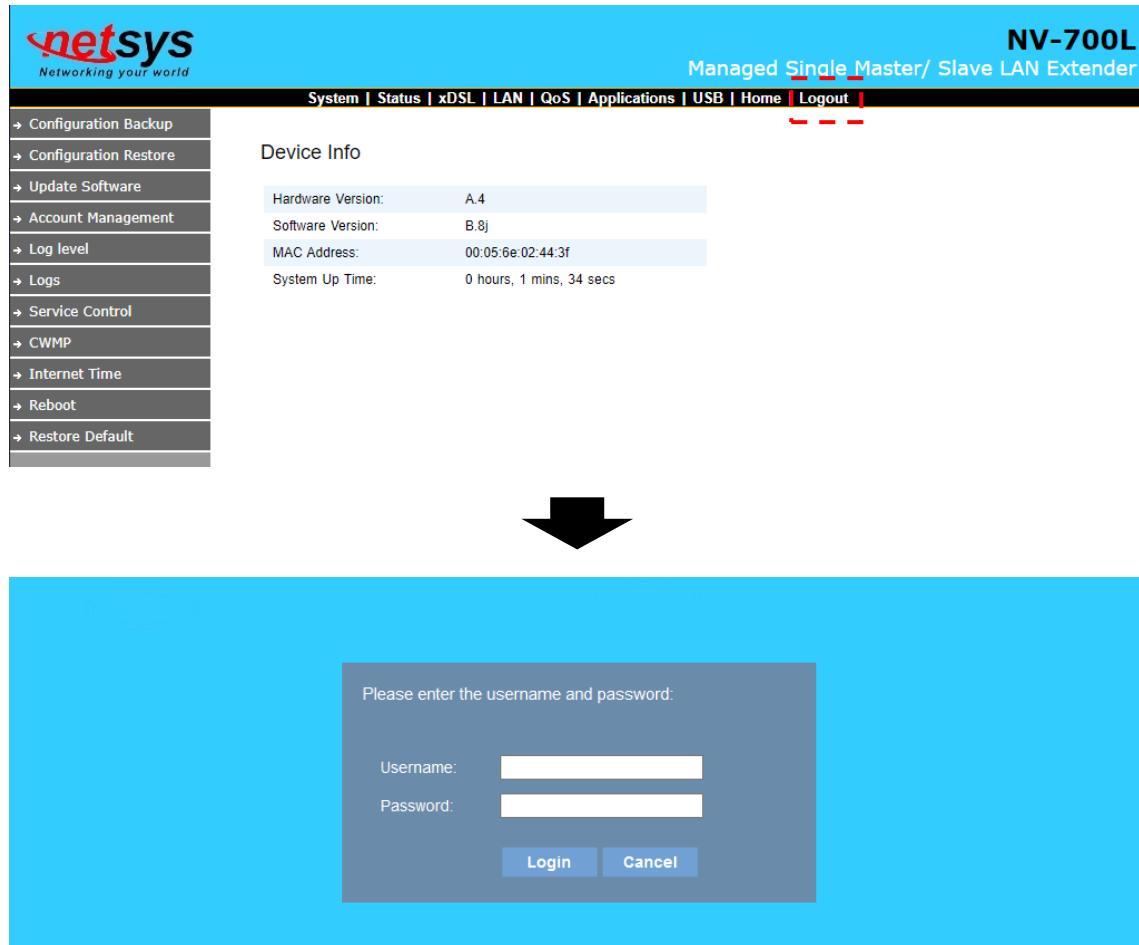
このメニューでは、TFTP サーバの設定を行います。



項目	説明
Enable TFTP Service	TFTP サーバの有効/無効を設定します。
TFTP Directory	共有するフォルダを選択します。

5.9. Logout

Logout をクリックすると、WEBGUI からログアウトします。

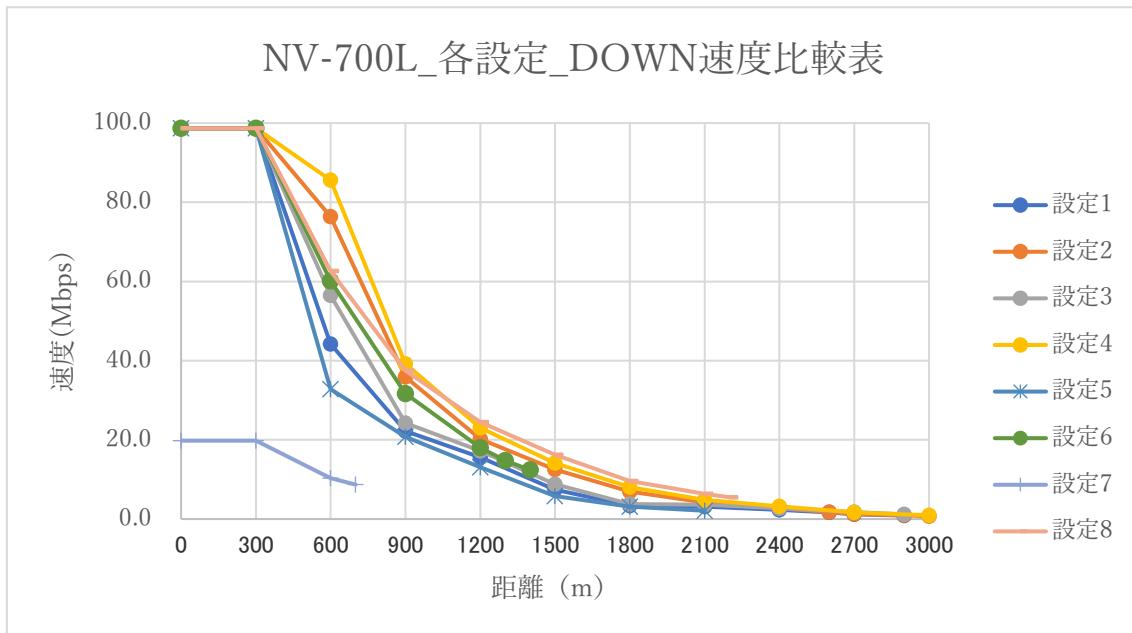


6. 製品仕様

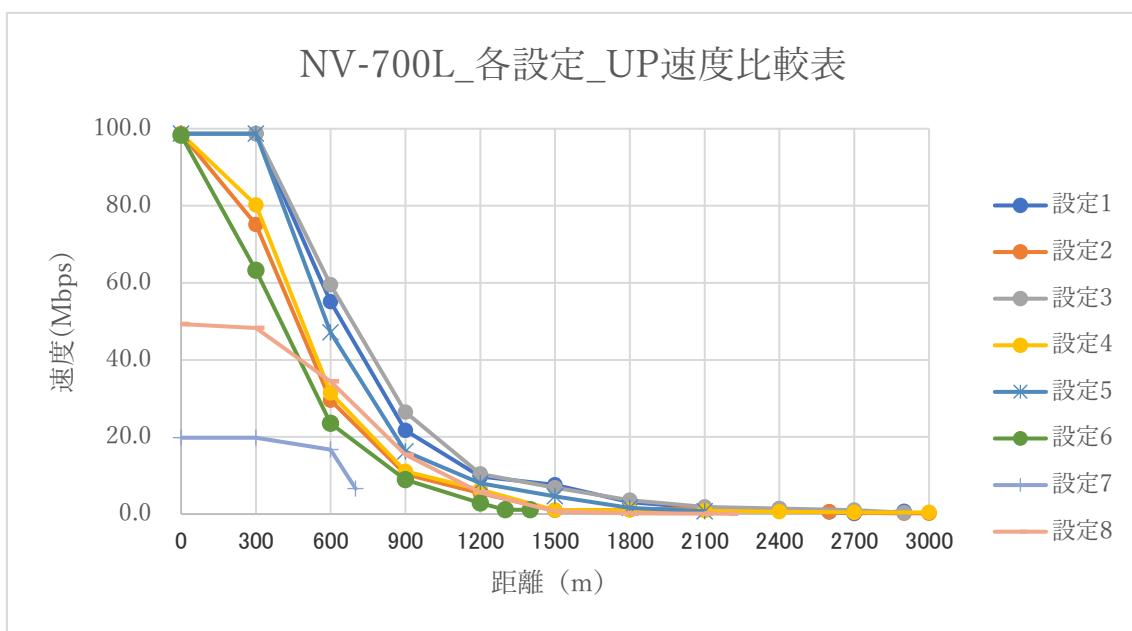
製品名	NV-700L
伝送方式	ITU-T G.993.2 (VDSL2)
伝送速度	上り最大 100Mbps & 下り最大 100Mbps
使用周波数帯域	25kHz～30MHz
最大フレーム長	2000byte
管理機能	HTTP(Web ブラウザ), SNMPv1/v2
インターフェース	LAN ポート RJ-45 10/100BASE-TX x4 ・オートネゴシエーション ・オート MDI/MDI-X
	Phone ポート RJ-11 x1
	LINE(DSL)ポート RJ-11 x1 または LINE ターミナルブロック x1
	USB ポート x1
寸法	(W)184 x (H)39 x (D)146mm (突起部含まず)
本体重量	400g
電源	DC12V
最大消費電力	4.4W
動作温度	0～50°C
動作湿度	10～90%RH (結露なきこと)
保存温度	-20～+70°C
保存湿度	10～90%RH (結露なきこと)
規格・認証	VCCI Class A、FCC part 15 Class A、CE Marking、RoHS10 物質
製品保証期間	2 年間
付属品	AC アダプタ x1 RJ-11 ケーブル x1 フェライトコア x1

7. 距離特性データ

■ 下り速度



■ 上り速度



8. よくあるトラブルとその対応について

モデムの電源が入らない

- ・ 各コネクタとケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- ・ モデムの電源端子と AC アダプタとの接続
- ・ AC アダプタと電源との接続
- ・ 適切な電圧が供給されているかを確認してください。

VDSL リンクが確立しない

- ・ 各コネクタとケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- ・ モデムの親機・子機の設定が正しいかを確認してください。
親機同士、子機同士では VDSL リンクを確立することができません。
- ・ 前面パネルにある LINK ランプが定期的に点滅しており、10 分以上点滅の速度に変化が見られない場合、対向のモデムを認識できていません。各コネクタとケーブルの接続、モデムの設定に問題があるか、または、使用している回線に問題が発生している可能性があります。（対向のモデムとネゴシエーションをしている間、DSL ランプは次第に高速に点滅します）
- ・ サージプロテクター（避雷器）が設置されている場合、取り外してからリンクを確認してください。
VDSL が使用する周波数帯域をカットしている可能性があります。
- ・ 短い電話線でモデム同士を直結し、リンクが確立するか確認して下さい。
- ・ 予備機がある場合は、いずれか片方を予備機と入れ替えて、動作を確認して下さい。
尚、2 系統以上設置してある場合は、設定を確認のうえ、他の系統の機器と入れ替えて頂くかたちでも構いません。

VDSL リンクが安定しない

- ・ 平ケーブル、カッドケーブルを使用した場合、ノイズの影響を受けやすくなります。
ツイストペアケーブル以外は使用しないでください。
- ・ 芯線の径が大きいケーブル、シールドされているケーブルを使用する。
また、回線分岐（ブリッジタップ）を減らすことで改善する可能性があります。
- ・ VDSL リンクが安定しない場合、SNRM の大きいモードに変更することで安定する可能性があります。（本誌 P.24、25 5.4.2 DSL config 参照）
MDF/IDF 等の回線接続部分を見直し、必要によっては配線しなおしていただくことで改善する可能性があります。また、空き線が他にあれば収容変更をしていただくことで改善する可能性もあります。

Ethernet リンクが確立しない

- ・ 各コネクタとケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- ・ モデムとのネゴシエーション設定が合っていない可能性があります。

接続する端末とモデムのネゴシエーションの設定を確認してください。

初期設定は、オートネゴシエーションです。

- Ethernet ポートが無効になっている可能性があります。モデムの設定を確認してください。

落雷・瞬断による機器の不具合について

- 雷サージや瞬断により、使用する機器の動作に不具合を及ぼす可能性があります。
サージ保護が可能な UPS 等での対策をお勧めします。

9. 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。
 - 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
 - 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させて頂きます。
 - 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
 - 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせて頂きますのでご了承ください。

初期不良保証期間：

ご購入日より 3ヶ月間 (弊社での状態確認作業後、交換機器発送による対応)

製品保証期間：

《本体》ご購入日より 2年間 (お預かりによる修理、または交換対応)

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせて頂きます。
(修理できない場合もあります)
 - 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
 - 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
 - 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合
- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。
- ◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。
- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。
- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社 カスタマサポート

受付時間：平日（土日祝日、年末年始、当社休業日を除く）9:00～17:00

TEL：0570-060030

問合せフォーム：https://hytec.co.jp/contact/technical_support_form.html



Copyright © 2018–2021
HYTEC INTER Co., Ltd.